



令和6年1月9日
総務部企画政策課

「第4回新潟ふるさとCM大賞」で十日町市の作品を発表しました

県内の市町村が制作した30秒のPR動画を審査する、「第4回新潟ふるさとCM大賞」が行われました。今年も当市のPR動画を応募し、第10位の評価をいただきましたのでお知らせします。

1 新潟ふるさとCM大賞について

新潟県・U X新潟テレビ21・県市町村振興協会の共催で開催されており、地域の一体感の醸成や県内自治体の魅力を広く発信することで、地域の活性化につなげることを目的としている。今年28市町村がエントリーした。

2 今回制作・応募した動画

タイトル	「スノウリッチなものがたり」
概要など	<ul style="list-style-type: none"> ・十日町市を語るうえで欠かせない、「雪」をテーマにしたふるさとCM ・「スノウリッチ」は、日本遺産「究極の雪国とおかまちー真説！豪雪地ものがたりー」のキャッチコピーで、雪の豊富さ、雪の恩恵を受けた豊かな文化や暮らしを表しています。 ・雪だるまが紹介する写真の数々は、昨冬に開催された2つのフォトコンテスト「#snowrichフォトコンテスト」及び「第74回十日町雪まつり企画Instagramフォトコンテスト」の応募作品。雪と暮らす何気ない日常や、思い切り雪を楽しんでいる瞬間など、市民の視点で切り取られた風景で、エネルギーに満ちあふれる「雪国」を表現しました。 ・制作については、企画・撮影（コンテスト写真以外）は市職員が担当し、編集は専門業者へ委託した。

3 審査会・結果について（※詳細は別紙参照）

審査会は令和5年11月9日（木）に番組収録と合わせて実施。先日1月2日（火）に放送されたU X新潟テレビ21の番組で情報解禁となった。

4 動画の活用について

- ・参加賞として、U X新潟テレビ21で年間10本がスポットCMで放映予定
- ・十日町市の魅力発信のため、市内外のイベントや施設で活用。

5 添付資料 審査会及び上位結果について

■お問合せ先

担当：広報広聴係 渡辺・水野
電話：025-757-3112

●審査会について

(1)審査基準

- ①企画力・アイデア（10点）、②楽しさ・面白さ（10点）
③情報発信力（10点）、④自治体による投票（各自治体1票）

(2)審査員（敬称略）／4人

審査員長：馬場省吾（長岡造形大学学長）

審査員：北原里英（元NGT48）、チカコホンマ（よしもと新潟県住みます芸人）、
宮崎暢（電通クリエイティブディレクター）

(3)上位結果

※審査員一人30点（ ）は自治体投票

順位	市町村	得点
1位（グランプリ）	魚沼市	117（5）
2位（準グランプリ）	五泉市	109（7）
3位	南魚沼市	103（2）
4位	見附市	101（2）
5位	聖籠町	98
6位	長岡市	94（2）
7位	新潟市	90
8位	上越市	89（1）
	佐渡市	89（3）
10位	十日町市	88
	関川村	88

※審査員特別賞（4作品）…長岡市、上越市、三条市、出雲崎町

※十日町市の過去成績…第1回第6位／第2回第3位／第4回第5位

- (4)副賞 ①グランプリ 30秒CM：100本
②準グランプリ 30秒CM：50本
③3位 30秒CM：40本
④4位 30秒CM：30本
⑤5位 30秒CM：20本
⑥審査員特別賞 30秒CM：20本
参加賞（①～⑥以外の全作品） 30秒CM：10本

■作品は次の二次元コードからご覧ください

UX新潟テレビ21公式YouTube

第4回新潟ふるさとCM大賞 十日町市「スノウリッチなものがたり」

